

事業番号	事務事業名	苦田郡PTA連合会補助金			所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊
05980	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり			係名	担当者・シート作成者	池田 亜加理
	施策名	32	生涯学習の推進			根拠法令等	鏡野町補助金交付規則	

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 ) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	鏡野町PTA協議会への補助金交付事務	平成17年の合併により、苦田郡PTA連合会を解散して、鏡野町PTA協議会を設立。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 鏡野町PTA協議会	ア PTA会員数	人	見込 実績	859 859	859 1,085	1,000 907	950	950
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア PTA活動を活発にする	ア PTA活動回数	回	目標 実績 達成率	39 39 100.0%	39 18 46.2%	20 9 45.0%	20	20 45.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 補助金交付	ア 補助金交付回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1 1 100.0%	1	1 100.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 06		目 01		大事業 中事業		予算上の事業名			事業番号			
	一般会計		教育費		社会教育費		社会教育総務費		11		01		苦田郡PTA連合会補助金				
	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	05980			
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源	300	0	250	250	250	250	一般財源	300	0	250	250	250	250				
合計	300		250	250	250	250	合計(A)	300		250	250	250	250				
財源名称	従事正職員人数						1	1	1	1	1	1					
	延べ業務事務時間						8	5	8	8	8	8	3				
	人件費計(千円)(B)						28	17	27	27	27	27	10				
	最終予算額		250 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)		328	17	277	277	277	260	
主な 支出事業内容 (予 算)	負担金、補助金及び交付金 補助金						250 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	負担金、補助金及び交付金 補助金						250 千円	

事業番号	05980	事務事業名	苦田郡PTA連合会補助金	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	--------------	------	-------

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
会員は減っているが、研修会を実施するなど活動は活発である。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
協議会は厳正に運営されている上、補助金交付事務は短時間で処理できるので、改善改革の必要はない。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
補助金額が多いのではないかと意見がある。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	<b>理由説明</b> 子ども達の健やかな成長のため、保護者と教職員を支援することは、生涯学習の推進や青少年の健全育成に結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せるとはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<b>理由説明</b> 義務教育下にある小中学校のPTAを支援することについて、公共関与は妥当である。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<b>理由説明</b> 町内のすべて小中学校が協議会に加盟しており、PTAの支援は妥当である。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	<b>理由説明</b> 研修や自主的な活動が行われている。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	<b>理由説明</b> 研修の参加に支障が生じる。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	<b>理由説明</b> 改善の必要はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 支出の多くが研修費や研修参加のための旅費であり、削減の必要はない。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 補助金交付事務は短時間で処理できるので、削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	<b>理由説明</b> 町内すべての小中学校が協議会に加盟しており、妥当である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	補助金を活用して、自主的な活動が出来ている。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 PTA活動の一層の進展を期待する。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
会員数も多く活動や運営も立派であるが、補助金の額が少ない。		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							